

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481(代)
 発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省

一 至誠に悔るなかりしか
 一言行に恥づるなかりしか
 一 氣力に盡るなかりしか
 一 努力に憾みなかりしか
 一 不精に怠るなかりしか



都市計画道草島線（一部開通）から、38年を刻んだ西能病院をのぞむ

地域に愛される病院作りに

三月二十日
 呉羽ハイッで 開院三十八周年記念式

特定医療法人財団五省会（西能正一郎理事長）西能病院（西能院長）は、三月二十日午前十時から呉羽ハイッで開院三十八周年記念式を挙行、席上、永年勤続者二十一人を表彰、受表彰者を代表して栗原純子さん（看護部主任）が次の感謝の謝辞を述べた。

「この記念すべき慶祝の日に、私達二十一名が永年勤続功労者として栄えある表彰を受け、一同身に余る光栄

永年勤続者表彰

▽二十年（二人） 栗原純子、村井悟
 △十五年（一人） 戸田よし子
 △十年（七人） 塚田克雄、講神直美、白石晶代、杉本春美、石倉早苗、青石まり子、中橋ふみ子
 △五年（十一人） 土田和美、金谷真希子、大下理、松井裕、武田裕美、原田洋美、吉崎寿美、山下久代、福村早苗、青石まり子、中橋ふみ子

最近の医療事情

西能 竝

最近私達の病院に、入院相談で訪れる家族が多くなってきた。そのほとんどは高齢の父や母が病院に入院中であり、病院より退院を勧められたため、次なる病院を捜す家族である。

話を伺うと、入院して一カ月足らずで、次なる入院患者さまの為にベッドが必要であるとか、急性期の治療は終わったとか、又、時には入院の時点で約束手了した退院の日になつたとか、いろいろであるが、患者さまの病状は家庭に戻るまでには回復していない



安心と感謝の気持ちが完結できる医療を

治療の半ばで退院勧告される高齢者

不安がつり 信頼を失う

病気は多種多様であり患者さまの体も千差万別である。特に高齢者では、回復力が低く合併症が多いため、予定通りの治療が進まない場合が考えられる。

治療の半ばで退院を勧められた患者さまと、その家族は、病気への不安と、医療への信頼を失うこととなり、再度その病院を訪れる気持ちにならないうる。

国民皆保険のもとに、国民の信頼と安心を得てきた日本の医療は、医療費圧縮の政策のもとに、曲がり角にきたように思われる。

苦痛の中で入院した時の、患者さまの安心と感謝の気持ちを最後まで継続し完結できるように医療の仕組みを考えるべきである。

あすなろ

「とやま国体」のスタートである冬季大会は、雪不足に悩まされながらも、どうにか無事のり切ったようだ。

「夏」、「秋」とこれからが本番だが、冬の開会式の選手宣誓の通り、この統一スローガンは「あいの風、夢のせて」。なかなか富山にふさわしい、さわやかなフレーズと思うが、さて、あらためて県外選手の理解度となると、どれくらい「あいの風」のわけがわかったか疑問だ

▼県外どころか富山の若者のなかにも、地域によっては「富山湾を通り、陸に向かつて吹く北東、ないし北々東の風」と知らぬ連中もいるらしい。

万葉集で春風を意味したのは、大伴家持の歌「あいの風いたく吹くらし奈呉のあまの釣する小舟漕ぎ隠る見ゆ」を原形としてふまえている」といつても、家持も知らなかつたらしく、わざわざ「注」を入れ「越の浴語で東風（こち）のこと」と断わっている。「あい」（または「あゆ」「あえ」）だが「人々をもてなし喜ばず、饗」の意とか、「寄り物を吹き寄せる古語アユル」の意という柳田国男説もある▼出会いの「合い」や「愛」、英語のアイ（私）…など現代風な、うがった解釈もある。こは県の「豊か」で、なごやかな団らんと友愛の意味と理解してもらえばいいのでは」というおらかな解釈に従っておこう。「奈呉の浦荷の弥栄（いやさか）にあいの風」（山崎狷生）

西能病院三十八年のあゆみ

- 昭和37年3月 富山市星井町で、病床十九床、職員八人の西能整形外科医院を開院
- 38年12月 富山市五福で、四十七床の西能整形外科病院を開院
- 39年5月 救急病院に認定
- 40年4月 第一期増築工事、七十七床で開設
- 42年3月 通院用バスを購入、病院―富山駅前―西町巡回
- 43年8月 第二期増築工事（鉄筋四階建、塔屋一階）が完成、三十四室、百十六床に。同時にリハビリテーション部が完成
- 48年12月 牛岳スキー場に救急隊派遣
- 53年4月 医療相談室を開設
- 54年5月 内科外来の診療を開始
- 58年3月 第三期増築工事（増築は鉄筋五階、一部六階建）が竣工、百八十五床に
- 58年4月 内科病棟を新設
- 60年9月 健康教室（毎月一回）を開催
- 60年11月 泌尿器科と神経内科の外来を新設
- 62年4月 地域医療チームを編成、訪問診療、看護の活動を開始
- 62年4月 スポーツ整形外科を開設
- 63年4月 日曜、祝日を返上した外来休日診療（内科、整形外科、リハビリ）がスタート
- 63年4月 入浴車の無料サービスを開始
- 平成2年8月 画像センター（MRIと、CTスキャナー）を開設
- 2年12月 神通川以西の二コースに通院バス
- 3年5月 医薬分業がスタート
- 4年7月 心療内科を開設
- 4年10月 人間ドックを開設
- 5年4月 内科に糖尿病と循環器の二つの専門外来を開設、富山医薬大が協力
- 6年4月 糖尿病スクールの開設
- 6年10月 体力測定室を開設
- 7月1月 骨密度測定装置を導入
- 9年9月 ㈱日本医療機能評価機構から北陸第一号の質の高い病院の「認定証」受領
- 10年9月 整形外科に脊椎外来を開設、富山医薬大名教授辻陽雄氏が担当
- 11年3月 全身画像の高精度のMRIを導入
- 11年4月 眼科外来を開設、火・水・金の午前十時から正午まで

岩瀬中学校一年生に「職業紹介」

進路学習の一環に



坪内婦長(写真)の「看護婦」のお話、生徒たちが感銘

看護部第二病棟婦長坪内奈津子さんは、二月十九日、富山市立岩瀬中学校で、一年生百七十三人に「看護婦」と題して、仕事の内容や仕事上の苦勞や喜びを話し、生徒たちに多大な感銘を与えた。これは、一学年が進路学習の一環として、さまざまな職業について話を聞く「職業紹介」で、坪内さんは看護婦の代表に選ばれたもの。

つきは、感銘を受けた女子生徒から病院に寄せられた感想文である。

笑顔で
周りも明るく
看護婦は、人の命が
どんなに近くもあり、
大切にしておられるか
がわかることができました。
若い人で20歳から
病院で働く聞いて
少しおどろきました。
でも坪内さんは笑顔で
私たちに優しく話して
下さいました。笑顔で
いると周りの人まで明
るくなるような感じ
でした。これからは夢に
いことや、うれしい事
もありますが、その笑
顔でがんばって下さい。
(二年五組 筒井曜子)

夢の実現を
勉強して
とてもわかりやすい
説明で、今までは夢に
対して興味なかった
のですが、お話を聞いて
看護婦になるのは、
そんなに簡単じゃない
というところがわかつた
けど、がんばってみん
なになりたいたいと思
うようになりました。
(二年五組 梶川香菜江)

看護婦に
努力して
看護婦という仕事は
「大変な仕事」という
イメージが強く、あ
きらめておりました。
だから坪内さんのお話
を聞いていくうちに、
自分自身はさかしく
なってきました。

朝礼の「ふしぎ」



二〇〇〇年「第二の千年」の扉が開かれま
した。千年を意味する
ミレニアム、あまり一
般的でない言葉ですが、
それでも、いつもの新
年より身も心も一段と
引きしめて迎えた人が

希望あふれる大きな夢

又、初夢を見た方もあ
ると思います。初夢は
見ると縁起よい一富士
二鷹三なすび。由来
ははっきりしないとい
います。夢は寝ている
時ばかりではありませ
ん。

多かつたのではないで
しょうか。
一九九九年から二〇
〇〇年への流れに交
替はないが、節目をつ
けることによって人は
心を新たにするのは
ないでしょうか。

持つ夢もあります。
夢は自分自身を成長さ
せ、自分の人生を輝や
かせます。
寒い日が続く、朝起
きるのもつらいですが、
朝の勝利が一日の勝利、
年頭の勝利が一年の勝
利、新しい千年のスタ
ートにあたり、希望に
あふれる大きな夢や目
標を持って前進したい
と思います。
(看護部主任
奥平美和子)

私は努力しないうち
からあきらめてしまし
た。看護婦の仕事も努
力しないと出来ない
という事が分かりました。
坪内さん、私を変えて
下さってありがとうございます。
(二年三組 堀 郁美)

どんな職業でも
心が広く
看護婦になるには、
もちろん勉強をしなく
はいけません。が、そ
れ以外に心が広く、ど
のような人でも付き
合えるということも必
要だと聞いて、これは
とても大事だと思いま
した。
看護婦のお話はとて
もためになるお話でし
た。お話されたことを
参考にこれからのこと
をいろいろ考えていこ
うと思いました。
(二年三組
内田真由美)

病院だより

一月
今までの態勢で
理事長、院長が年頭挨拶
四日五階ホールで
仕事始めの朝礼。互礼
会(午後五時)で、西
能理事長は「今までの
態勢をきちんと守って
このままで、この我々
の業界に襲いかかって
おる波を潜り抜けてい
きたい」と思っておりま
す。

西能院長は「今年か
かげた五つの目標は、
急ぐもの、着実に進め
るもの、いろいろござ
います。それぞれ
の部署で問題を固めて
いたいただきたいです」と
それぞれ年頭挨拶。

二月
温泉ツアー
六日互助会が牛岳
温泉スキー場で、スキ
ー&温泉ツアー、職員
家族ら四十八人が参加
院長が少年期の
特性を講演
二十日西能院長が
富山市総合体育館で、
「人間の発育と少年期
の特性」と題して講演、
主催は富山市スポーツ
少年団。
牛岳スキー場に
救急隊
二十九日まで(一
月十二日から)牛岳温
泉スキー場に救急隊(救
急車)。土、日曜日
は看護が同伴。

診療体制のご案内

通院バスのご案内 月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) 〇印は常時停留所、その他、臨時停車します。				
①富山駅・西町コース 丸の内→西能病院→富山大使 新町〇 西町→桜橋通り→富山駅→新富町		②婦中・長沢・金屋方面 金屋→西能病院→神明→羽田 友原口 平岡→古里郵便局→送里駅→		③呉羽・中老田・北代・田川方面 中老田→西能病院→吉作→花ノ本 石坂 北代←兵羽駅←女子短大←中老田
休日診療 (日曜日・祝日)	平日診療 (月曜日～土曜日)	整形外科 午前 8:30～12:00 午後 4:00～7:00	脊椎外来 水・金曜日 午前 9:00～12:00	泌尿器科外来 月曜日 午後 1:30～5:00
午前8時30分～午後5時	整形外科 午前 8:30～12:00 午後 3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	糖尿病外来 月・水・木・金曜日 午前 9:00～12:00 午後 3:00～5:00	神経内科外来 土曜日 午前 9:00～12:00	人間ドック 日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30
	内科	眼科外来 火・水・金曜日 午前10:30～12:00	循環器科外来 火・木曜日 午前 8:30～12:00	スポーツ整形外科 水・土曜日 午後 4:00～7:00
	リハビリテーション科	画像センター MRI・CT・骨密度	栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00	在宅診療・看護 月～水 午後1:30～4:00